

# 平成30年3月期 第1四半期決算短信[日本基準](非連結)

平成29年7月27日

上場会社名 愛光電気株式会社

上場取引所

東

コード番号 9909

URL http://www.aiko-denki.co.jp/ (役職名) 代表取締役社長

平成29年7月28日

(氏名) 近藤 保

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 武井 勝義

TEL 0465-37-2121

四半期報告書提出予定日 配当支払開始予定日

代表者

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の業績(平成29年3月21日~平成29年6月20日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業和	J益	経常和	益	四半期紅	柯益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	2,387	2.0	24	40.8	31	24.1	15	13.7
29年3月期第1四半期	2,340	6.4	41	9.3	41	8.7	13	207.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円 銭
30年3月期第1四半期	3.47	
29年3月期第1四半期	3.05	

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	5,840	2,124	36.4	485.43
29年3月期	5,771	2,137	37.0	488.29

30年3月期第1四半期 2.124百万円 (参考)自己資本 29年3月期 2.137百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円銭	円銭	円 銭	円銭	円銭	
29年3月期		0.00		7.00	7.00	
30年3月期						
30年3月期(予想)		0.00		35.00	35.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年9月21日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であるため、平成30年3月期(予想)の1株当たり期 末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配 当金は7円となります。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成30年 3月期の業績予想(平成29年 3月21日~平成30年 3月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	·····································	経常和	引益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	11,500	10.3	250	6.2	250	7.1	120	16.6	137.09

<sup>(</sup>注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年9月21日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であるため、平成30年3月期の業績予想における1 株当たり当期純利益については、当該株式併合の影響を考慮しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」を ご覧ください。

#### 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無以外の会計方針の変更 : 無会計上の見積りの変更 : 無修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期1Q	4,411,000 株	29年3月期	4,411,000 株
30年3月期1Q	34,464 株	29年3月期	34,264 株
30年3月期1Q	4,376,606 株	29年3月期1Q	4,377,260 株

## 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想に関する事項については2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

#### (株式併合後の配当及び業績予想について)

当社は、平成29年6月16日開催の第58期定時株主総会において、平成29年9月21日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施する旨が承認されました。併せて同日付で単元株式を1,000株から100株に変更いたします。なお、株式併合考慮前に換算した平成30年3月期の配当予想及び業績予想は以下のとおりとなります。

- 1. 平成30年3月期の配当予想
- 1株当たり配当金 期末 7円00銭
- 2. 平成30年3月期の通期業績予想
- 1株当たり当期純利益 通期27円42銭

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	4
(1) 経営成績に関する説明	4
(2) 財政状態に関する説明	4
(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期財務諸表及び主な注記	;
(1)四半期貸借対照表	(
(2) 四半期損益計算書	
第1四半期累計期間	
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	(
(継続企業の前提に関する注記)	(
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	(
(追加情報)	(

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1)経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用環境の好転、企業収益の改善を背景に緩やかな景気回復の動きが見られた一方、新興国をはじめとする世界経済の減速懸念、欧州の政治情勢、米国の政策運営に対する懸念など、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

電設資材卸売業界におきましては、新築住宅着工戸数は前年並みで推移しているものの、建設技術者の慢性的な 人手不足や労務費・建設資材価格の高止まりにより需要獲得の競争が激しく、収益環境は依然として厳しい状況で す

このような状況の中、当社においては6月に展示即売会「AIKOフェスタ2017」を実施した他、積極的な販売活動を推し進めるとともに、業務効率化アップに努めるなど収益改善に努めております。

結果、当第1四半期累計期間における売上高は2,387百万円(前年同期比2.0%増)となりました。

利益面につきましては、人件費等の増加により販売費及び一般管理費の総額は384百万円(前年同期比6.1%増)となりました。これにより営業利益24百万円(前年同期比40.8%減)となり、経常利益31百万円(前年同期比24.1%減)、四半期純利益は15百万円(前年同期比13.7%増)となりました。

#### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は5,840百万円となり、前事業年度末に比べ69百万円増加いたしました。流動 資産は5,056百万円となり、83百万円増加いたしました。主な要因は現預金の増加(前期末比165百万円増)、期末 在庫商品の増加(前期末比228百万円増)と、売上債権の減少(前期末比313百万円減)による差額です。固定資産 は784百万円となり、14百万円減少しております。

当第1四半期会計期間末の負債合計は3,716百万円となり、前事業年度末に比べ82百万円増加いたしました。流動負債は2,660百万円となり、前事業年度末に比べ77百万円増加いたしました。主な要因は仕入債務の増加(前期末比13百万円増)及び未払法人税等の増加(前期末比12百万円増)によるものです。固定負債は前事業年度末に比べ4百万円増加しております。

これらにより当第1四半期会計期間末の純資産の部は2,124百万円となり、前事業年度末と比べ12百万円減少いたしました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成29年5月1日発表の数値と同じであり、変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

		(十四:111)
	前事業年度 (平成29年 3 月20日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 528, 037	1, 693, 541
受取手形	1, 103, 045	1, 163, 299
売掛金	1, 752, 235	1, 269, 103
電子記録債権	218, 815	327, 966
商品	292, 590	520, 977
その他	120, 819	120, 099
貸倒引当金	$\triangle 42,564$	△38, 188
流動資産合計	4, 972, 980	5, 056, 800
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	136, 755	134, 750
土地	310, 523	310, 523
その他(純額)	12, 956	12, 209
有形固定資産合計	460, 236	457, 483
無形固定資産	16, 138	16, 391
投資その他の資産		
投資有価証券	58, 045	62, 294
その他	326, 591	296, 034
貸倒引当金	$\triangle$ 62, 675	△48, 136
投資その他の資産合計	321, 961	310, 192
固定資産合計	798, 335	784, 067
資産合計	5, 771, 315	5, 840, 867
その他 貸倒引当金 投資その他の資産合計 固定資産合計	$ \begin{array}{r} 326,591 \\                                    $	2: \( \triangle \) 3 7:

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年3月20日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	172, 594	174, 989
買掛金	920, 077	892, 969
電子記録債務	266, 178	304, 649
短期借入金	1,000,000	1, 000, 000
賞与引当金	63, 000	90, 006
その他	161, 075	198, 311
流動負債合計	2, 582, 925	2, 660, 925
固定負債		
長期借入金	800,000	800, 000
退職給付引当金	148, 520	144, 593
役員退職慰労引当金	102, 735	110, 836
固定負債合計	1, 051, 255	1, 055, 430
負債合計	3, 634, 181	3, 716, 355
純資産の部		
株主資本		
資本金	611, 650	611, 650
資本剰余金	691, 950	691, 950
利益剰余金	825, 431	809, 986
自己株式	△10, 262	△10, 314
株主資本合計	2, 118, 769	2, 103, 272
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	18, 365	21, 239
評価・換算差額等合計	18, 365	21, 239
純資産合計	2, 137, 134	2, 124, 511
負債純資産合計	5, 771, 315	5, 840, 867

## (2)四半期損益計算書 (第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第 1 四半期累計期間 (自 平成28年 3 月21日 至 平成28年 6 月20日)	当第1四半期累計期間 (自 平成29年3月21日 至 平成29年6月20日)
売上高	2, 340, 209	2, 387, 225
売上原価	1, 936, 266	1, 978, 054
売上総利益	403, 942	409, 170
販売費及び一般管理費	362, 231	384, 489
営業利益	41,711	24, 681
営業外収益		
受取利息及び配当金	332	346
物品売却益	323	390
生命保険配当金	_	550
保険解約返戻金	_	6, 281
その他	660	764
営業外収益合計	1,316	8, 333
営業外費用		
支払利息	1, 883	1, 786
その他	0	0
営業外費用合計	1,883	1, 786
経常利益	41, 144	31, 228
税引前四半期純利益	41, 144	31, 228
法人税、住民税及び事業税	17, 344	17, 910
法人税等調整額	10, 433	△1,873
法人税等合計	27,777	16, 036
四半期純利益	13, 367	15, 192

### (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

### (追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1 四半期会計期間から適用しております。